

項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	臨床病期Ⅰ期肺癌に対し区域切除を施行し、pN+であった症例の検討
	研究対象者	2014 年 1 月から 2024 年 12 月までに、当院で臨床病期ⅠA 期（8 版）の非小細胞肺癌に対し区域切除又は肺葉切除を施行し、術後病理検査でリンパ節転移が判明した症例。
	研究目的	早期肺癌に対し、区域切除の有効性が示され、区域切除症例が増えている。リンパ節転移については術前、術中評価により明らかな場合は区域切除を選択することはないが、術後にリンパ節転移陽性が判明することがある。このような症例に対する術後の対応や予後については報告が少なく明らかになっていない。当院での症例を検討する。
	研究方法	当院のデータベースをから情報を得る
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西 暦 2 0 2 5 年 9 月 1 6 日 ～ 西 暦 2 0 2 6 年 1 2 月 3 1 日
	利用又は提供を開始する時期	[✓]総長が研究実施を許可した日 [] 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[] 試料:	[] 血漿、[] 血清、[] 全血、[] 末梢血から抽出した DNA、 [] 病理検体(具体的に記載:_____)、 [] 尿、[] 糞便、[] 唾液、[] 胸水、[] 腹水、[] 脳脊髄液、 [] 毛髪、[] その他(具体的に記載:_____)
	[✓] 情報:	[✓] 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[✓] 年齢、[] 生年月日、[✓] 性別、[✓] 既往歴、 [✓] 併存疾患、[✓] 外来日・入院日・退院日、[✓] 臨床検査値、[✓] 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[✓] 臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[] ゲノムデータ、[✓] 看護記録、[] その他(具体的に記載:_____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター	所属・氏名 呼吸器外科 永島琢也
	研究責任者	
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター 呼吸器外科 永島琢也 045-520-2222 利用停止のお申し出は 2025 年 12 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります